

2023 年度「立命館大学＋R 学部奨学金」薬学部 選考要項

薬学科 4 回生～6 回生・創薬科学科 4 回生 対象

2023 年 3 月 立命館大学

1. 目的

薬学部の学士の学位を得るための教育課程において良好な成績をおさめ、所属する学部の教学的取組みにおいて優れた成果をあげたと認められる学生を励ますことにより、学業の奨励および有為な人材の育成に資することを目的とする。

2. 給付対象となる回生

薬学科 4 回生～6 回生

創薬科学科 4 回生

3. 対象となる学生

給付対象となる学期に在籍している者。

「2023 年度立命館大学西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）」を受給していない者。

4. 対象とする取り組み

出願年度（4 月 1 日～3 月 31 日迄）の「日本国外で開催される学会」あるいは「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」で、発表した者もしくは発表することが決まっているものを対象とする。

（注 1）学会には、学術団体が主催または共催している研究会やシンポジウムを含む

（注 2）筆頭著者もしくは発表者（共同演者を除く）

（注 3）日本国外で開催される学会に、日本国内からオンライン参加する場合は、国内で開催されるものとみなす

5. 選考方法

出願者が給付人数を超える場合は、累積 GPA で選考する。

累積 GPA が同点の場合は、まず春学期の学期 GPA、次に要卒単位の総修得単位数、次に累積「A+」の数、次に累積「A」の数を基準として判断する。

6. 給付人数

41 名（以下は内訳）

「日本国外で開催される学会」で発表する者 2 名

「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」で発表する者 39 名

（注 1）「日本国外で開催される学会」の採用者が 2 名に満たない場合は、その余った予算を「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」に移行し、採用枠を増やすこととする。

（注 2）「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」の採用者が 39 名に満たない場合は、その余った予算を「日本国外で開催される学会」に移行し、採用枠を増やすこととする。

7. 給付金額

「日本国外で開催される学会」10万円

「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」3万円

8. 出願期間

2023年11月20日(月)～12月4日(月)17:00迄

(郵送の場合は必着)

9. 出願方法

申請用紙および以下①または②を薬学部事務室まで提出すること。

①出願期日までに学会発表を終えている者は、プログラム等の写しを証明書類（学会名称および筆頭著者もしくは発表者（共同演者を除く）であることがわかるもの）として提出する。

②学会発表を終えていない者は、出願期日までに、演題申し込みが完了したことがわかるメール（学会名や日程等も添付）および証明書類（筆頭著者もしくは発表者（共同演者を除く）であることがわかるもの）を提出する。

10. 奨学生への通知

決定および受給手続きについては、manaba+Rにて通知する。

11. 奨学金の給付方法・時期

手続きを完了した者に対して、2月頃に給付金額全額を一括して給付する。

給付は、本人名義の銀行口座へ振り込みによって行う。

12. 奨学生の義務

他の学生の模範となるよう、選考要項に定める受給者に求める役割を果たすよう努めること。

「奨学生成果報告書」を提出すること。

13. 給付の取り消し

給付条件に同意しないとき、所定の日までに正当な理由なく手続きを完了しなかったとき、停学の懲戒を受けたとき、学籍を失ったときなど、規程に定める要件を満たさない場合は、給付を取り消し、返還を求める場合がある。

予定されていた学会発表が中止になった場合や、当日欠席した場合は速やかに事務室まで連絡すること。

14. 併給関係

本奨学金は、「2023年度立命館大学西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）」と同一年度に併給することはできない（2023年度春学期西園寺記念奨学金受給者および2022年度秋学期西園寺記念奨学金受給者は選考の対象にはならない）。

その他の奨学金（学外奨学金等）との併給可否については各奨学金の規程等を確認すること。

「日本国外で開催される学会」「日本国内で開催される学会（国際学会を含む）」の両方に出願は可能でだが、併給はできない。

15. 選考から採用までの流れ

2023 年 12 月 4 日（月）17：00	出願締め切り
2023 年 12 月下旬	採用者には manaba+R にて通知する。
2024 年 2 月（予定）	給付金額全額を一括して給付する。

給付は、本人名義の銀行口座へ振り込みによって行う。

以 上